

立候補（予定）のお名前（ 秋元 克広 ） 所属政党（ 無所属 ）

（北海道知事 ・ 札幌市長）選挙

問1 貴殿が今回選挙に立候補される際の「個人の選挙公約」に、何らかの性的マイノリティ支援・権利確約政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（記入回答）

性的マイノリティ支援に関する公約として、以下の項目を掲げており、こうした政策を通じて、互いの個性や違いを認め合う寛容なまちをめざしていきます。

LGBTの当事者が抱える困難や実情を把握し、電話相談を実施するとともに、企業向けの啓発に取り組み、LGBTに対する理解促進を図ります。

問2 貴殿の選挙区において、性的マイノリティ当事者やご家族と接したり、あったりしたことはありますか？

1. はい

2. いいえ

3. その他（ ）

問3 世界では現在24カ国で同性婚が制度化され、今年度はドイツが同性婚の法制化、台湾では大法廷で同性婚はできないのは違憲であるという判決が出ました。日本においても、婚姻の性中立化の為、裁判が始まりました。同性のパートナーの権利について貴殿はどのようにお考えですか？（記入回答）

以前より、性的マイノリティ当事者の方々からは、現行の婚姻制度と同等の取り扱いがなされるよう法整備を求める声があり、今回の訴訟を契機として、様々な場で同性婚に関する議論が行われることになるのではないかと考えます。

私としては、性的マイノリティ当事者の方々の生きづらさの解消に向け、引き続き市民や企業などへの理解促進に努め、多様性を認め合い、お互いを尊重し合うまちの実現を目指してまいります。

問4 北海道知事候補の方にお聞き致します。

現在北海道では、性的マイノリティのための支援・施策についての予算が設けられていません。

予算についてどのようにお考えですか？

- | |
|---|
| 1. 人権施策での予算があるため、性的マイノリティ個別での支援・施策枠の必要はない |
| 2. 性的マイノリティ個別での支援・施策の対策が必要なので予算をつけることが必要だ |
| 3. その他 () |

問5 北海道知事候補の方にお聞き致します。

札幌市に性別に関わらず利用できる性的マイノリティのためのパートナーシップ制度が導入されました。このようなパートナーシップ制度を北海道としても導入すべきとお考えですか？

- | |
|---------------------|
| 1. 導入するべきと考えている |
| 2. 導入するべきではないと考えている |
| 3. その他 () |

問6 性別違和を抱えた方の医療について北海道地域では問題になっている現状があります。北海道の広い地域に性別違和、性同一性障害にかかるガイドラインに沿った医療にかかる医療機関が1つしかありません。専門医の配置もその1つの医療施設にしかありません。

新患で受付してもらうには抽選に当たらなければならない状態です。

このような受診困難についてお考えをお聞きします。

- | |
|--|
| 1. 早急に改善するべきと考えている |
| 2. 改善する必要はない |
| 3. その他 (受診困難な状況は改善すべきですが、専門医の確保や診療体制の構築などの課題があり、患者の安全面を第一に進めていくべきと考えています。) |

問7 現在、北海道、札幌ともに同性のパートナーを持つ方や、性別に違和感がある方々が安心して医療にかかれるようなガイドラインが医療機関に設置されておられません。
貴殿はどのようにお考えですか？

1. 早急にガイドラインを策定する必要がある
2. 現在は必要性が感じられず、ガイドラインを策定する必要はない。
3. その他（当事者が安心して受診できるような環境づくりは重要であり、札幌市がすでに実施しているパートナーシップ宣誓制度やLGBTフレンドリー指標制度の周知啓発など、医療機関の性的マイノリティに関する理解促進に努めます。）

問8 学校教育の中に性的マイノリティについて学ぶことは現在、義務化されておられません。貴殿はどのようにお考えですか？

1. 性的マイノリティについて学ぶことは重要なので、学校教育の中で取り入れ義務化すべき。
2. 性的マイノリティについて学ぶことは重要だと考えるが、学校教育で学ぶべきではない
3. 性的マイノリティについて学ぶことは児童生徒が混乱するため、教職員などにのみ取り入れるべき
4. 性的マイノリティについて学ぶことは学校教育上、混乱につながるので取り入れるべきではない
5. その他（性的マイノリティを含め、発達の段階を踏まえ、子どもたちが互いの個性や多様性を認め、支え合いながら共にによりよく生きようとする態度を育む人間尊重の教育を推進することは重要であると考えます。）

問9 昨年は東京、関西、名古屋、青森、岩手、三重、札幌等で性的マイノリティのパレードやイベントが開催されました。貴殿はこのようなパレードやイベントに祝辞の要請があった場合、どうされますか？

1. 参加し、祝辞を述べる
2. 祝辞のみを寄せる
3. 祝辞は寄せず、メッセージのみ寄せる
4. 参加も、祝辞も要請には応えない
5. その他（他の公務日程などを踏まえ、参加が可能であればお応えしたいと思いますし、参加が叶わない場合にはメッセージをお送りします。）

問 1 0 北海道及び、札幌市は日本有数の観光地でもあります。

国内、海外問わず年間たくさんの方が訪れ、北海道、札幌市に大きな経済効果をもたらしております。その観光客の方々の中にも性的マイノリティがいますが、貴殿のお考えをお聞かせください。

(記入回答)

市民や企業において性的マイノリティについての理解が深まっていることが、性的マイノリティの観光客へのおもてなしにもつながり、多くの方に安心して来札していただけることから、より一層の周知啓発に努めます。

問 1 1 貴殿が当選した際には、様々な困難に直面する性的マイノリティ当事者を支援するため、ひとりの国会議員としてどのような事ができるとお考えですか？ご自由にお書きください。

(自由記述)

質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送ください。
ご多忙の中、ご協力頂きありがとうございました。